



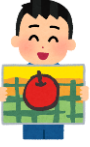
～なりに・～なりの

【意味】 「～の(独自の)やり方で」、「～の(できる)範囲で」、あまり程度が高くないができるだけ。

【接続】 [plain form] + なりに (名詞とな形容詞は「だ」を入れない)
 | なるの[名詞]

名詞の例が多い。形容詞は少ない。動詞はとても少ない。

例文と練習

- ① それについて自分なりに調べてみました。
- ② 彼は彼なりに一生懸命やっているのだと思います。 
- ③ 新製品の販売戦略に関しまして、私なりに考えた案をご説明させていただきたいと思います。
- ④ 運動会では、息子は足が遅いが遅いなりによく頑張っていた。(形容詞の例)
- ⑤ 子供の時は貧しかったが貧しいなりの生活をしていたので、貧しいなりに幸せだった。(形容詞の例)
- ⑥ 収入が増えると、増えたなりに支出が増えるものだ。(動詞の例)「その範囲で」という意味。
- ⑦ 放っておいてください。私は私なりに頑張りますから。
- ⑧ 子供には子供なりの悩みがあるようだ。 
- ⑨ 彼女はどうすれば効率を上げることができるのか、彼女なりのやり方で試そうとした。
- ⑩ 照り焼きは冷めてもそれなりに美味しいので、お弁当のおかずに適している。
- ⑪ 子供の描いた絵はそれなりによくできている。 
- ⑫ 何も言わないでください。_____ 結論です。
 - 1 私なりに
 - 2 すえに
 - 3 よく考えた
 - 4 出した

一生懸命 いっしょうけんめい、販売戦略 はんばいせんりやく、放っておく ほうっておく
 載せる のせる、悩み なやみ、照り焼き てりやき、美味しい おいしい
 適している てきしている、描く かく